東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2018年10月15日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード O件
- 2. G II グレード 1件

NO	. 号機等	不適合事象	原子炉安全の観点 から見たグレード
1	6号機	計装用圧縮空気系圧縮機(B)の試運転時、気水分離器出口逆止弁から異音の発生を確認した。調査したところ点検で交換した逆止弁の弁体が仕様と異なる形状であることを確認した。当該事象の原因を調査し弁体を交換。	G皿以下

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備	考
1	2号機	電解鉄イオン注入系電解槽の出口流量計に指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。		
2		低電導度廃液系サンプルポンプ(A)のメカニカルシール部に微量な水の滴下(約1滴/2分)を確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。		
3		原子炉建屋中4階(管理区域)燃料取替機制御室の天井から雨水の滴下(約480cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施、受けパン設置済み。当該部を点検・修理。		
4	6 7 444	換気空調補機非常用冷却水系(B)の冷凍機出口サンプリング採取弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。		